

【別紙申込書により、市に接種予約設定をお任せする方へ】

※ 3回目接種の日時・場所の指定を希望される方

ワクチンの種類（ファイザー又はモデルナ）は選択できませんので、ご注意ください

新型コロナワクチンの3回目接種については、1・2回目接種に用いたワクチンの種類にかかわらず、mRNAワクチン（「ファイザー社ワクチン」又は「武田/モデルナ社ワクチン」）を用いることが示されています。

新型コロナワクチンの3回目接種は、原則2回目接種完了から8ヶ月以上経過した人を対象に、順次実施する予定です。3回目接種に使用するワクチンは、国の方針で「ファイザー社ワクチン」と「モデルナ社ワクチン」をあわせて必要量を市町村に配分することが示されています。

国では、令和4年2月と3月に必要なワクチン数として全国で約3,700万回分が必要と算定しており、そのうち、「ファイザー社ワクチン」で約2,000万回分（全体の54%）、「モデルナ社ワクチン」で約1,700万回分（全体の46%）を配分するとしております。

古賀市では、2回目接種を完了している人のほとんどが「ファイザー社ワクチン」を接種している状況ですが、国の方針によると、古賀市に供給される3回目接種用のワクチンの4割程度が「モデルナ社ワクチン」となるため、「ファイザー社ワクチン」と「モデルナ社ワクチン」の両方のワクチンを使用して3回目接種を実施することになります。

※「ファイザー社ワクチン」と「モデルナ社ワクチン」の有効性などについては、裏面をご覧ください

【問い合わせ先】

古賀市新型コロナワクチンコールセンター

☎092-692-1072

（受付時間：8：30～17：00（土・日・祝を除く））

ファイザー社ワクチン・武田/モデルナ社ワクチンについて

○ワクチンの有効性と安全性

種類	ファイザー社	武田/モデルナ社
	メッセンジャーRNA (mRNA)ワクチン	メッセンジャーRNA (mRNA)ワクチン
感染予防効果※ (2回目接種後) ※ 感染そのものを防ぐ効果	【1ヶ月以内】 88% 【5～6ヶ月】 47%	【1～4ヶ月】 97% 【5～8ヶ月】 80%前後
発症予防効果※ (2回目接種後) ※ 感染しても症状が出るのを抑える効果	【2～4ヶ月】 90.1% 【4～6ヶ月】 83.7%	【2～4ヶ月】 94% 【4～6ヶ月】 92.4%
アナフィラキシー発生頻度 (100万回あたり)	3.6件	1.6件

○ワクチンの副反応症状(1・2回目接種時の状況)

【接種後、数日以内に現れる可能性のある症状について】

発現割合	ファイザー社	武田/モデルナ社
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛	接種部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ	悪寒、関節痛、吐き気・嘔吐、リンパ節症、発熱、接種部位の腫れ、発赤・紅斑
1～10%	吐き気、嘔吐	接種後7日目以降の接種部位の痛みや腫れ、紅斑

※ ファイザー社及び武田/モデルナ社のワクチンでは、頻度としてはごく稀ですが、心筋炎や心膜炎を疑う事例が報告されており、特に10代及び20代の男性では、ファイザー社よりも武田/モデルナ社のワクチンにおける報告頻度の方が高いことが確認されています。

(この内容は、令和3年11月19日時点の厚生労働省の情報を参考に作成しました)